事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

Ι Υ	リアルノ人巾	平风	20	平度 (兼)予算編成	花資料•実施言	計画資料	作	成日 H	年	月	日作成		
			古沙	 胡第二保育所解体		************	所属部局	伢	R健福祉部	単位番号	}	2014- 900130		
事務事業名			刊 (1)	カチー1木 月 / J / F / A	⁴	_	所属課室	子育て支援課		課長名		石川 美奈子		
		- T	r7 I			実施計画事業	所属担当	A = I	216	担当者名		4 m □ 4 m ← 1		
	基本政策		V	快適で心のかより	いあう都市づくり		予算科目	会計 01		款 03 02	<u>目</u> 06	細目 細々目 020 04		
	π <i>h</i> 445	本 計 1 画	.7	社会福祉の充実	<u> </u>			□■	■ ^{別又} ■ の制度による郭の制度による郭	義務的事業	施	設等維持管理事業		
			8	児童福祉の充実	<u> </u>		事業区分	☑市	の制度による事 の制度による事 務化されている	義務的事業	□ その	の他の事業		
	事業期間	□ 単:		み 🔽 単年度繰り	区(開始年度	年度)	法令根拠	<u></u> 我	4331LC41 CU16	別協議去寺の	貝担立	<u>z</u>		
事				复数年度 F度事業は次年度」	~ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	年度)	事業費の主	か内部	1 (26年度	決算見込)			
楘	南湖第2保育所は	昭和5	53年に発	建設(鉄筋コンクリー	-ト平屋建て約4961	㎡)されたもので老	項目(細)	あり 節)	金額(千円)	項目(紀	<i>,</i> 細節)	金額(千円		
事	朽化が進んでいた	。今年、	、南湖第	第1・第2保育所を統 建物、遊具等の工作	:合し別敷地に新保	育所が完成したこ	設計監理及び測	量委託料	1.477	7				
	存保育所、外トイレ				下物を解体服式する	360 COO. (BE	その他工事記	育貝質	10,023	3				
概				地面積1687.06㎡の	内1452.10㎡は八幅	番社から借用して								
要	いる物なので返却	9 句子)	E.							計	F	11,50		
1 (1)	現状把握(De 事務事業の目的		Ę											
1	活動						5 活	動指標	(事務事業の)	舌動量を表す	指標)	数字は記入しない		
26	6年度活動内容	老朽化 心でき	によるfi ス生活ヶ	も険建築物である南 空間を創設する	両湖第2保育所を取	り壊し、安全で安	ア 解	/ k -t/c∌	名称			単位		
		70.00	クエロコ	正同で配取りる。			$\Rightarrow _{\tau}^{r \text{ pt}}$	中	ス 川 付			m		
	7年度活動予定						ż							
2	対象(この事務事	業は	准、何を	上対象にしているの	のか) * 人や自然	資源等	6 対	象指標	<mark>(対象の大きさ</mark> 名称	を表す指標)	数字に	は記入しない		
							マシ	象施部	名孙 验			 単位 箇所		
南湖	胡第二保育所						→ 1 N	<u> </u>				直刀		
							Ż.	II. I	-					
(3)	怠凶(この事務事	業により)対象を	どのような状態にし	していくのか、どのよ	に変えるのか)	7) 成:	果指標	<mark>(対象における意</mark> 名称	意図の達成度を	表す指	標)数字は記入しな 単位		
-lee le	er ti Aleman in tra li a la m	1 1-))o II-le (v)		1 -		ア跡	地面積						
老木	り化施設を解体する	ことに	より跡地	2の有効利用が図ら	れる。		→							
	しは日始/じのし	=+-4	田 1-4-	ナバールフのか)			ウ 	<u> </u>	比梅/丝甲の	***	- +E: +== \	**************************************		
4)	上位目的(どのよ	つな和	米に常	がいてるのか)			<u> </u>	业 队条	: 指標(結果の) 名称	達成度を表す	指標)	数字は記入しない 単位		
公共	L44-0. ~ TF1 III 183	H-4.				ア保					一 箇所			
	も施設の再配置が?	些む。												
	、施設の再配置か な	≝ む。					→ 7 m	1372173	- BA - ZA					
				24年度	25 年 庄	26年度	7 7	1372173		20年日	÷	是级 佐藤		
	*施設の再配置かり 事業費・指標の打		単位	24年度 (決算·実績)	25年度 (決算·実績)	26年度 (決算見込·実績)	27年度 (予算·目標		28年度	29年月	-	最終 年度		
(2)	事業費・指標の持	推移出金	千円				27年度		28年度		-			
(2) 年間	事業費・指標の対 財 … 国庫支比 事 源	推移 出金 金	千円				27年度		28年度		-			
(2) 年間 ト	事業費・指標の計 財 国庫支 事源 県支出 事 次 サンド	生移 出金 金	千円				27年度		28年度		-			
(2) 年間トー	事業費・指標の対 財 国庫支 ・	接移 出金 責 也 源	千円 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績)	27年度		28年度 (計画·目標)	(計画・目	標)	(トータルコスト・目標		
(2) 年間 ト	事業費・指標の対 財源 内 ででいる。 ・おります。 ・おります。 ・おります。 ・おります。 ・おります。 ・おります。 ・のは、 ・。 ・のは、 ・のは、 ・のは、 ・のは、 ・のは、 ・のは、 ・のは、 ・のは、 ・のは、	生移 出金 責 也 源 (A)	千円 千円 千円 千円 千円			(決算見込・実績)	27年度		28年度	(計画・目	-			
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の対 財源 国庫支 ・ 関東 支 ・ 一般 地 ・ 一般 リ ・ 一般 リ ・ 一般 リ ・ 工規職員従事	生移 出金 責 也 (A) (A)	千円 千円 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績)	27年度		28年度 (計画·目標)	(計画・目	標)	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 財源内訳 国県支圧 一般財 事業費 大件費	生移 出金 責 也 (A) (A)	千千 千 千 千 人 間 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度		28年度 (計画·目標)	(計画・目	標)	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の計 財	自 接 は 金	千円 千円 千円 千円 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500	27年度	0	28年度 (計画·目標)	(計画・目	(0)	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の計 財	性移出金 ・	千千 千 千 千 人 間 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 事業費 財源内訳 事業費 一般財 事業員 本での 一般財 事業員 大件費 大件費	自 接 は 金	千円 千円 千円 千円 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 事業費 財源内 でのので 事業費員で表 大件費 大件費 大のは 本業費員で表 大の代 本業費員で表 大の代 大の代 本業費員で表 大の代 本業費員で表 大の人 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 で、表 で、表 で、表 で、、、 で、、 で、、 で、、	性移 金	千円 千円 千円 千円 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の計 財	性移 金	千円円 千円円 千八 時間 千円	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 事業費 財源内 でのので 事業費員で表 大件費 大件費 大のは 本業費員で表 大の代 本業費員で表 大の代 大の代 本業費員で表 大の代 本業費員で表 大の人 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 で、表 で、表 で、表 で、、、 で、、 で、、 で、、	## 1	千円円 千円円 千八 時間 千円	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 事業費 財源内 でのので 事業費員で表 大件費 大件費 大のは 本業費員で表 大の代 本業費員で表 大の代 大の代 本業費員で表 大の代 本業費員で表 大の人 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 大の人 で表 で、表 で、表 で、表 で、、、 で、、 で、、 で、、	移 金	千円円 千八 時 千千 所 所 所	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 財源内訳 国庫支出 地方の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	# 1 金	千円 千八 時 千千 ㎡ 箇所	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコス	事業費・指標の対 事業費 財源。内別 事業職 (本費) 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費	移 金	千円円 千八 時 千千 所 所 所	(決算·実績) 0 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0	27年度	0	28年度 (計画·目標) 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコスト (3)	事業費・指標の対 事業費 財源内訳 国原支出 一般計 一般計 一般計 大件費 人件費 人件費 人名) 「一般計 「一般計 「一般計 「人)」 「一般計 「人)」 「一般計 「人)」 「大) 「大)」 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大)	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	千円円 千千円円 千千八 時千千円	(決算·実績) 0 0 0 0 x y x y x x x x x x x x x x x x	(決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0 11,500	27年度(予算・目標	0 0 0	28年度 (計画·目標) 0 0	(計画・目	0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコスト (3):	事業費・指標の対 事業費 財源内訳 国庫支出 地元の付 事業職 大件費 人件費 人件費 人件費 人件費 人件費 大田 (A)+(B) 活動指標 対象指標 上位成 務事業はいか?	接 金	千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円	(決算·実績) 0 0 0 0 対象者・社会状況	(決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0 11,500 elimination of the state of the	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0	工事を実施	(標) 0 0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコスト (3):	事業費・指標の計 事業費 財源内訳 事業費 (A) + (B) (A) (A) + (B) (A) (A) + (B) (A) (A) + (B) (A) (A) (A) + (B) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A		千千千人時千千所の一番の一次には、一番の一次には、一番の一次には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般	(決算・実績) 0 0 0 0 が象者・社会状況 はで開始されたの または5年前と	(決算・実績) 0 0 0 0 1 2等)の変化、市目平成25年度からの	(決算見込·実績) 11,500 11,500 0 11,500 elimination of the state of the	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0	工事を実施	(標) 0 0 0	(トータルコスト・目標		
(2) 年間トータルコスト (3)3 ① ① ②	事業費・指標の計算を表する。	移金 ・ ボスト ・ ボ	千千千人時千千所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所の所	(決算・実績) 0 0 0 0 対象者・社会状況 はで開始されたの または5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) 0 0 0 0 0 平成25年度からの変化、中国で表数の老朽化、少ている。	(決算見込・実績) 11,500 11,500 0 11,500 11,500 R意見等 可南湖第1. 第2保育	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0 なに伴い、解体 撤去)について	工事を実施は、地域住民	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(トータルコスト・目標 (() (() () () () () () () () () () () (
(2) 年間トータルコスト (3)3 ① ② ③ ③	事業費・指標の対象を表表している。 事業を取りたい 事務を表 で		千千千人時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 0 平成25年度からの変化、中国で表数の老朽化、少ている。	(決算見込・実績) 11,500 11,500 0 11,500 11,500 R意見等 可南湖第1. 第2保育	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0 なに伴い、解体 撤去)について	工事を実施は、地域住民	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(トータルコスト・目標 (() (() () () () () () () () () () () (
(2) 年間トータルコスト (3) (3) (1) (2) (3) (4)	事業費・指標の対象を表す。	推出金貨也源(A人間(B) アイウアイウアイウアイ 巻頃 沢い 番要 み	千千千千人時千千斤 簡 ポープ がいます はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま は	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(決算見込・実績) 11,500 11,500 11,500 0 11,500 8意見等 P南湖第1. 第2保計 子化の傾向からも	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 4 (解体 地は14	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0 なに伴い、解体 撤去)について 52.1㎡が八幡	工事を実施は、地域住民社からの借地	(標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(トータルコスト・目標 (() (() () () () () () () () () () () (
(2) 年間トータルコスト (3): ① ② ③ (4) ①	事業費・指標の対象を指標の対象を表現しては、		千千千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八十二年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(決算見込・実績) 11,500 11,500 11,500 0 11,500 11,500 7 11,500 0 11,500	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 4 (解体 地は14	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0 なに伴い、解体 撤去)について	工事を実施は、地域住民社からの借地	(標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(トータルコスト・目標 (() (() () () () () () () () () () () (
(2) 年間トータルコスト (3): ① ② ③ (4) ①	事業費・指標の対象を表す。	推出金貨也源(A人間(B) アイウアイウアイ 巻頃 沢か係見 組み 善の おいま かんり おいま かんり アイウアイ を で いん まま みま の おま かま の まま かま	千千千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時千千八時十千千八時十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	(決算・実績) (決算・実績) (決算・実績) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) ((決算・実績) 0 0 0 0 0 E等)の変化、市長平成25年度からのでいる。事業の実施につい	(決算見込・実績) 11,500 11,500 11,500 0 11,500 11,500 7 11,500 0 11,500	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0 0 0 0 0 0 4 (解体 地は14	28年度 (計画・目標) 0 0 0 0 なに伴い、解体 撤去)について 52.1㎡が八幡	工事を実施は、地域住民社からの借地	(標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(トータルコスト・目標 (() (() () () () () () () () () () () (

				vile				~==		. led em
	事務事業名	二保育所解体事業			所属部	保健福祉部	<u></u>	所属課 子育て支援課		
2	評価(Check1)担 ①政策体系との整合						⇒ 3評価(Check	2)-4今後の士	白州七豆味	
的妥当性評価	この事務事業の目的は の施策に結びつき、貢 意図が上位目的に結び	☑ 結びつい・	ている	⇒【理由↓】				円圧に及吹		
	② 公共関与の妥当にの事務事業を税金をわなければならないの	□ 見直し余り☑ 妥当である		⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】	⇒ 3評価(0	Check2)・4今後のフ	方向性に反映			
	民間やNPO、市民協能は可能か?	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働								
	③ 維持・継続の妥当 現状の対象と意図、成 の事務事業を将来にお していくことは妥当か? 要性を見直す余地はあ			⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】	⇒ 3評価(0	Check2)・4今後のフ	方向性に反映			
	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をす 業の目的に向けて現り 上させることはできるか は何が原因でできない	▼ ある程度[□ 向上余地	上余地がある 句上余地が がない	· =	ā ↓ j ⇒ 3	評価(Check2)・4名 評価(Check2)・4名				
有	⑤ 類似事業との統廃・	合・連携の可能性	□ 類似事務署	事業がある	⇒(類似する事	務事業の名称を記	記入↓)			
効性評価	類似した目的を持つ事るか?類似事務事業だ事務事業との統合や追できるか?	□ 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映□ 統合・連携ができない ⇒【理由↓】✓ 類似事務事業がない								
	⑥休止・廃止した時	の影響及び休	□ 影響なし		・影響の中電し		□ 休止・廃止ができ		•	
	止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?		▼ 影響めり	⇒(埋田と	:影響の内容↓	.1	☑ 休止・廃止できな	い ⇒【荘田↓	<u></u>	
効率は	⑦事業費の削減余	地	□ 削減余地 ☑ 削減余地		⇒【理由·具体 ⇒【理由↓】	案↓】 ⇒	3評価(Check2)・	4今後の方向性	生に反映	
	成果を下げずに事業費(コスト)を削減 できないか?(仕様や工法の適正化、 住民の協力など)		E HIMANIE	77 - 12-0	→【在田↓】					
性評価	⑧ 人件費の削減余 成果を下げず人件費を か?(事業のやり方の 時間の削減や臨時職員 託による削減はできる	□ 削減余地☑ 削減余地		⇒【理由·具体 ⇒【理由↓】	案↓】 ⇒	3評価(Check2)∙	4今後の方向性	生に反映		
平性	⑨ 受益機会・受益者負地 事務事業の内容が一般 ていないか?受益者負 はないか?公平公正が	部の受益者に偏っ 負担を見直す必要	□ 見直し余 [‡] ☑ 公平·公□		⇒【理由·具体 ⇒【理由↓】	案↓】 ⇒	3評価(Check2)・	4今後の方向性	生に反映	
3	評価(Check2)打	旦当課管理者(こよる評価結			h == 114, 1= 17	(+ B + I	1 - 5m a=	// O - - - - - - - - - -	
	1次評価者としての ① 目的妥当性 ☑		.余地あり		価の総括(事務 見を充分聞く中で		結果を振り返り気づいる	<u>にこと、課題、今</u> 6	をの万回性等	(こついて)
	_	適切 □見直し								
	③ 効率性	適切 □見直し								
	④ 公平性	適切 🗆 見直し	余地あり							
4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)										
) 今後の事務事業の					一 小亚性改善(//		改革・改善に。	よる方向性	
	□ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)□ 事業統合・連携(有効性⑤の結果□ 公平性改善(公平性⑨の結果)□ 休止(目的妥当性①、②、③の結果)□ 成果向上(有効性④の結果)□ 現状維持(全評価項目で適切)□ コスト水準									
□ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) □ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) □ 終了 削減 維持 増加								加		
(2)改革改善案について	T						向 □ □		
								成 上 上 維 水 持		
								準低口		
								下 ※ 廃止・休」	上の場合は記	!入不要
(4))改革改善を実現する	る上で解決すべる	き課題とその角	彈決策			(5))事務事業優先度		
							成	果優先度評価	結果	

コスト削減優先度評価結果